

建築学科

高度資格対策1

| 対象 | 3年次 | 開講期 | 後期 | 区分 | 必 | 種別 | 講義 | 時間数 | 30 | 単位 | 2 |
|------|------|-----|----|------|---|----|--------------------|-----|----|----|---|
| 担当教員 | 石井尚樹 | | | 実務経験 | 有 | 職種 | ハウスメーカーにて施工管理業務に従事 | | | | |

授業概要

建築に関連する資格について学びます。

到達目標

次の4点を到達目標とする（期末試験90点以上）。①環境工学、特に室内気候・換気・伝熱・日照・採光について理解する。②一般構造、特に地盤・基礎、木構造、鉄筋コンクリート構造、鉄骨構造について理解する。③構造力学、特に応力、断面の性質、応力度、座屈について理解する。④建築材料、特に木材、セメント・コンクリート、金属材料、アスファルトについて理解する。

授業方法

テキストに則り、講義を行う。必要に応じて補助プリントを配布するので、各自でファイリングすること。特に実務との関連を意識して理解度を深めてほしい。各单元が終了した時点で、過去に出題された問題で演習を行い理解度を深める。

成績評価方法

授業態度、平常点、期末テストなどを総合的に判断する。

履修上の注意

基本的には、1・2年次にて学習した内容なので、予習しておくこと。また、復習を行う習慣を付けること。出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は単位を認定することができない。日本工学院授業心得（学生用）を守ること。

教科書教材

2級建築施工管理技士学科テキスト

| 回数 | 授業計画 |
|-----|--------------------|
| 第1回 | 温熱要素、空気汚染、換気方法について |
| 第2回 | 熱の伝わり方、断熱、結露について |
| 第3回 | 日照・日影・日射、採光と照明について |

高度資格対策 1

| | |
|------|--|
| 第4回 | 音の性質と単位、遮音と吸音、残響、色彩について |
| 第5回 | 地盤の性質、基礎構造、木造在来構法について |
| 第6回 | 鉄筋コンクリート構造の特徴、構造形式、各部構造について |
| 第7回 | 鉄骨構造の特徴、構造形式、各部構造について |
| 第8回 | 木造枠組構造、鉄骨鉄筋コンクリート構造、補強コンクリートブロック構造について |
| 第9回 | 力とモーメント、荷重と反力、静定構造物の応力について |
| 第10回 | 断面の性質、応力度について |
| 第11回 | 座屈について |
| 第12回 | 木材の性質、分類、木材加工品について |
| 第13回 | セメントの特性、骨材、まだ固まらないコンクリートの性質について |
| 第14回 | 鉄鋼、合金鋼、非鉄金属について |
| 第15回 | 石材、アスファルト、ガラス、タイルについて |